




















八万地区 地震・津波避難支援マップ (全体図)

津波避難ビル等の名称と収容人数は拡大図①～⑤を参照して下さい。

平成30(2018)年3月

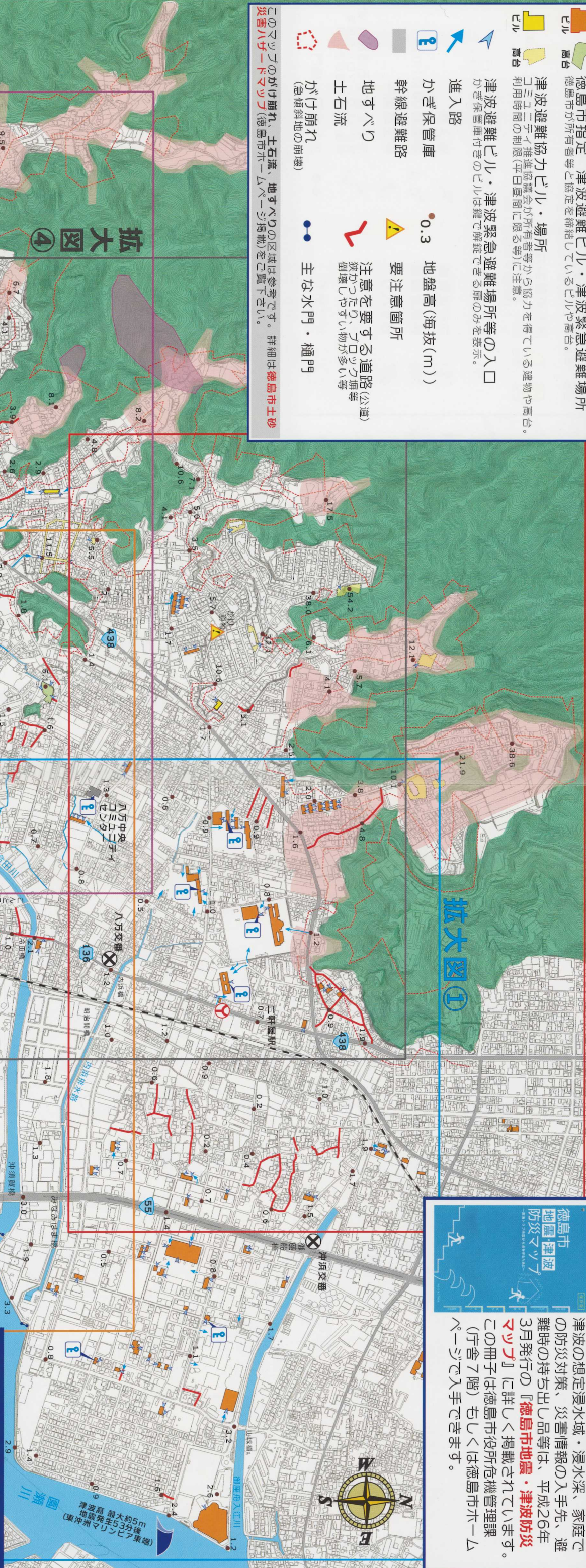
記号の説明

-  徳島市指定 津波避難ビル・津波緊急避難場所
-  徳島市が所有者等と協定を締結しているビルや高台。
-  津波避難協力ビル・場所
-  コミュニティ推進協議会が所有者等から協力を得ている建物や高台。利用時間の制限(平日昼間に限る等)に注意。
-  高台
-  津波避難ビル・津波緊急避難場所等の入口
-  かぎ保管庫付きのビルは鍵で解錠できる扉のみを表示。
-  進入路
-  かぎ保管庫
-  0.3 地盤高(海抜(m))
-  要注意箇所
-  注意を要する道路(公道)
-  狭かつたりのプロット扉等
-  倒壊しやすい物が多い等
-  地すべり
-  土石流
-  がけ崩れ
-  (急傾斜地の崩壊)
-  主な水門・樋門

このマップの「がけ崩れ、土石流、地すべり」の区域は参考です。詳細は**徳島市土砂災害ハザードマップ**(徳島市ホームページ掲載)をご覧ください。

拡大図③

拡大図①



徳島市地震・津波 防災マップ

津波の想定浸水域・浸水深、家庭での防災対策、災害情報の入手先、避難時の持ち出し品等は、平成26年3月発行の『**徳島市地震・津波防災マップ**』に詳しく掲載されています。この冊子は徳島市役所危機管理課(庁舎7階)もしくは徳島市ホームページで入手できます。

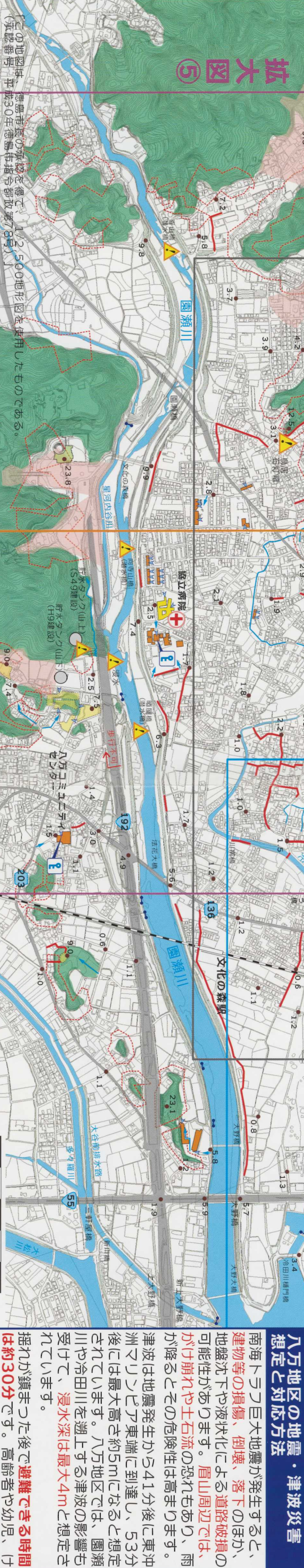
八万地区の地震・津波災害想定と対応方法

南海トラフ巨大地震が発生すると、**建物等の損傷、倒壊、落下**のほか、**地盤沈下や液状化**による**道路破損**の可能性があります。**眉山周辺では、雨が降り崩れや土石流**の恐れもあり、**雨が降るとその危険性は高まります**。**津波は地震発生から41分後に東沖洲マリンピア東端に到達し、53分後には最大高さ約5mになると想定されています**。八万地区では、**園瀬川や冷田川を遡上する津波の影響も受けて、浸水深は最大4mと想定されています**。

揺れが鎮まった後で**避難できる時間は約30分**です。高齢者や幼児、けが人の介助や大勢の避難者が**道路に集中することにより、歩行速度は通常の半分(35m/分)程度**になると予想されます。最寄りの**津波避難ビル等に迅速に避難**しましょう。

拡大図⑤

拡大図④



地盤沈下や液状化にも注意

冷田川と園瀬川の間は**旧河道(昔の川筋)**が認められるほか、**沿岸部の多くは埋立地**です。これらとその周辺は、**地盤沈下や液状化が特に発生しやすく、避難時には注意が必要**です。参考資料：「吉野川流域水害地形分類図(1)」、建設省四国地方建設局徳島工事事務所、1995年。

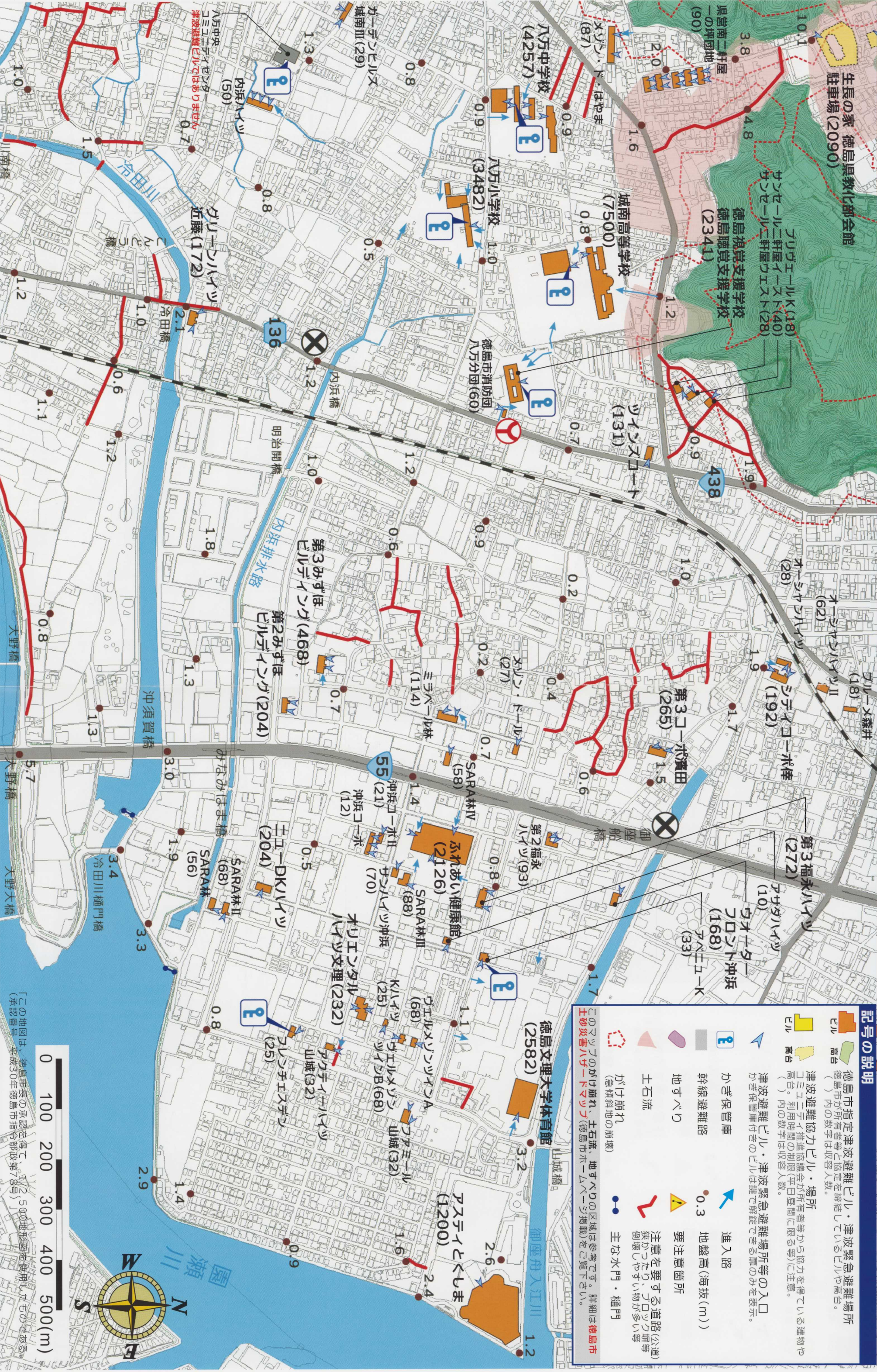
拡大図②



製作：八万コミュニティ推進協議会、八万中央コミュニティ協議会、八万地区自主防災協議会、徳島大学 環境防災研究会
 問合せ先：八万中央コミュニティセンター (088-668-8191)

八万地区 地震・津波避難支援マップ (拡大図①)

平成30(2018)年3月



記号の説明

- 徳島市指定津波避難ビル・津波緊急避難場所 (徳島市が所有者等と協定を締結しているビルや高台。徳島市内の数字は収容人数。)
- 津波避難協力ビル・場所 (ミニミニ推進協議会が所有者等から協力を得ている建物や高台。利用時間の制限(平日昼間に限る等)に注意。内の数字は収容人数。)
- 津波避難ビル・津波緊急避難場所等の入口 (かき保管庫付きのビルは鍵で解錠できる扉のみを表示。)
- かぎ保管庫
- 幹線避難路
- 地すべり
- 土石流
- かけ崩れ (急傾斜地の崩壊)
- 進入路
- 地盤高(海拔(m))
- 要注意箇所
- 注意を要する道路(公道) (狭かったり、フロッツク等倒壊しやすい物が多い等)
- 主な水門・樋門

このマップのかけ崩れ、土石流、地すべりの区域は参考です。詳細は徳島市土砂災害ハザードマップ(徳島市ホームページ掲載)をご覧ください。

この地図は、徳島市長の承認を得て、「500地形図」を使用したものである。[承認番号 平成30年徳島市指合部政第78号]



八万地区 地震・津波避難支援マップ (拡大図②)

平成30(2018)年3月

記号の説明

- 津波緊急避難場所
- 徳島市指定津波避難ビル・津波緊急避難場所
徳島市が所有者等と協定を締結しているビルや高台。
()内の数字は収容人数。
- 津波避難協力ビル・場所
コミュニティ推進協議会が所有者等から協力を得ている建物や高台。
コミュニティ推進協議会の利用時間(平日昼間に限る等)に注意。
()内の数字は収容人数。
- 津波避難ビル・津波緊急避難場所等の入口
かき保管庫付きのビルは鍵で解錠できる扉のみを表示。
- 進入路
- かき保管庫
- 幹線避難路
- 地すべり
- 土石流
- がけ崩れ
(急傾斜地の崩壊)
- 注意を要する道路(公道)
狭かつたり、フロッグリップ等
倒壊しやすい物が多い等
- 主な水門・樋門
- 0.3 地盤高(海抜(m))
- 要注意箇所

このマップのかけ崩れ、土石流、地すべりの区域は参考です。詳細は徳島市土砂災害ハザードマップ(徳島市ホームページ掲載)をご覧ください。

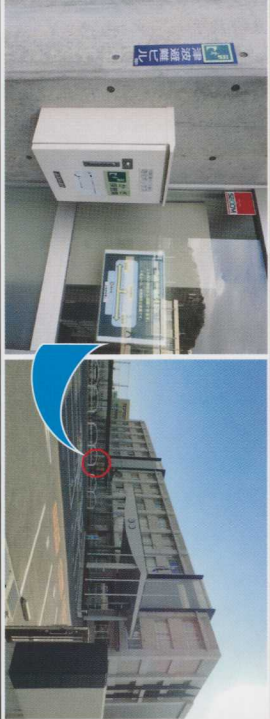


この地図は、徳島市長の承認を経て、1/2,500地形図を使用し作成したものである。
承認番号 平成30年徳島市指(地)第78号

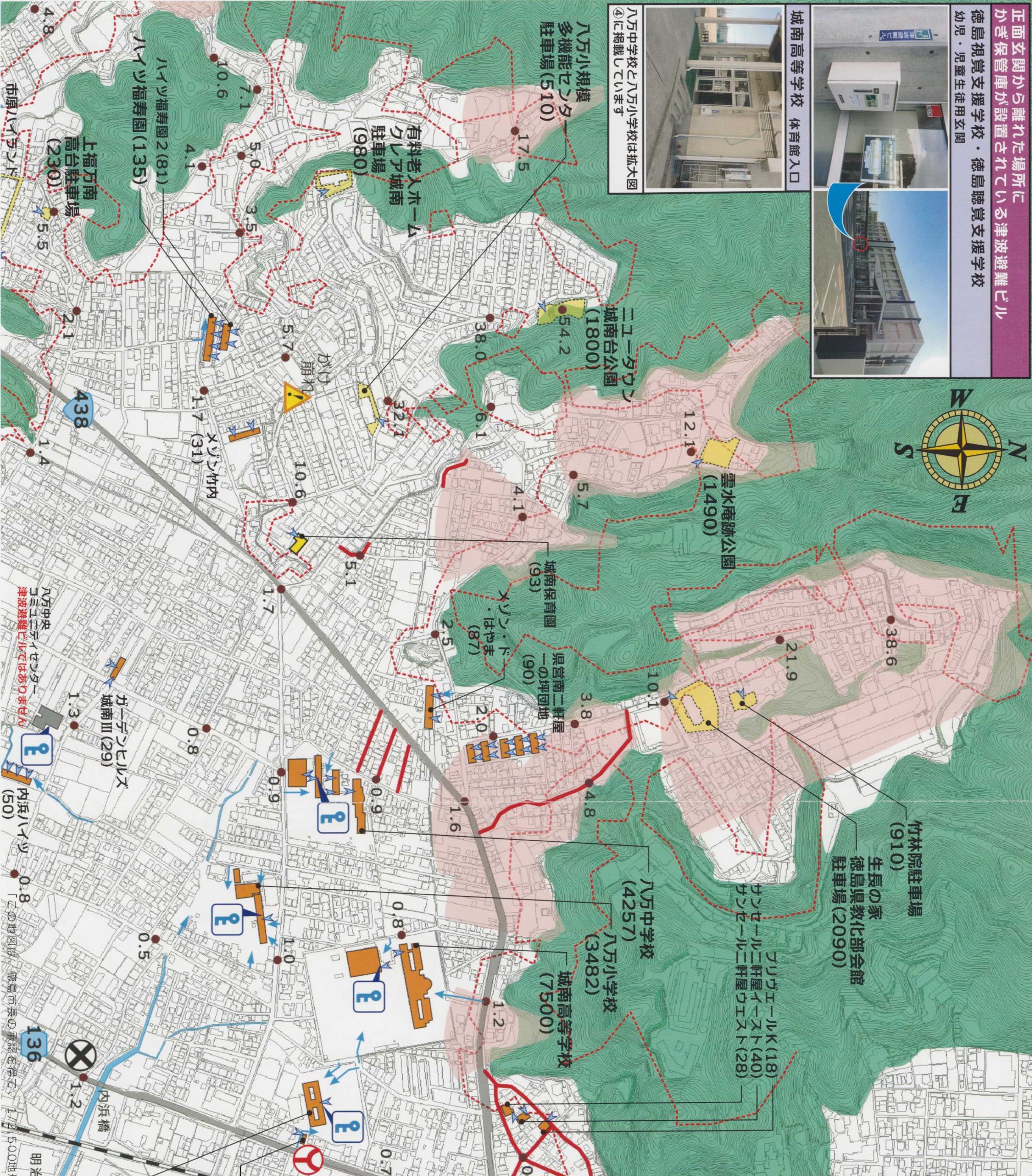
八万地区 地震・津波避難支援マップ (拡大図③)

平成30(2018)年3月

正面玄関から離れた場所に
かき保管庫が設置されている津波避難ビル
徳島視覚支援学校・徳島聴覚支援学校
幼児・児童生徒用玄関



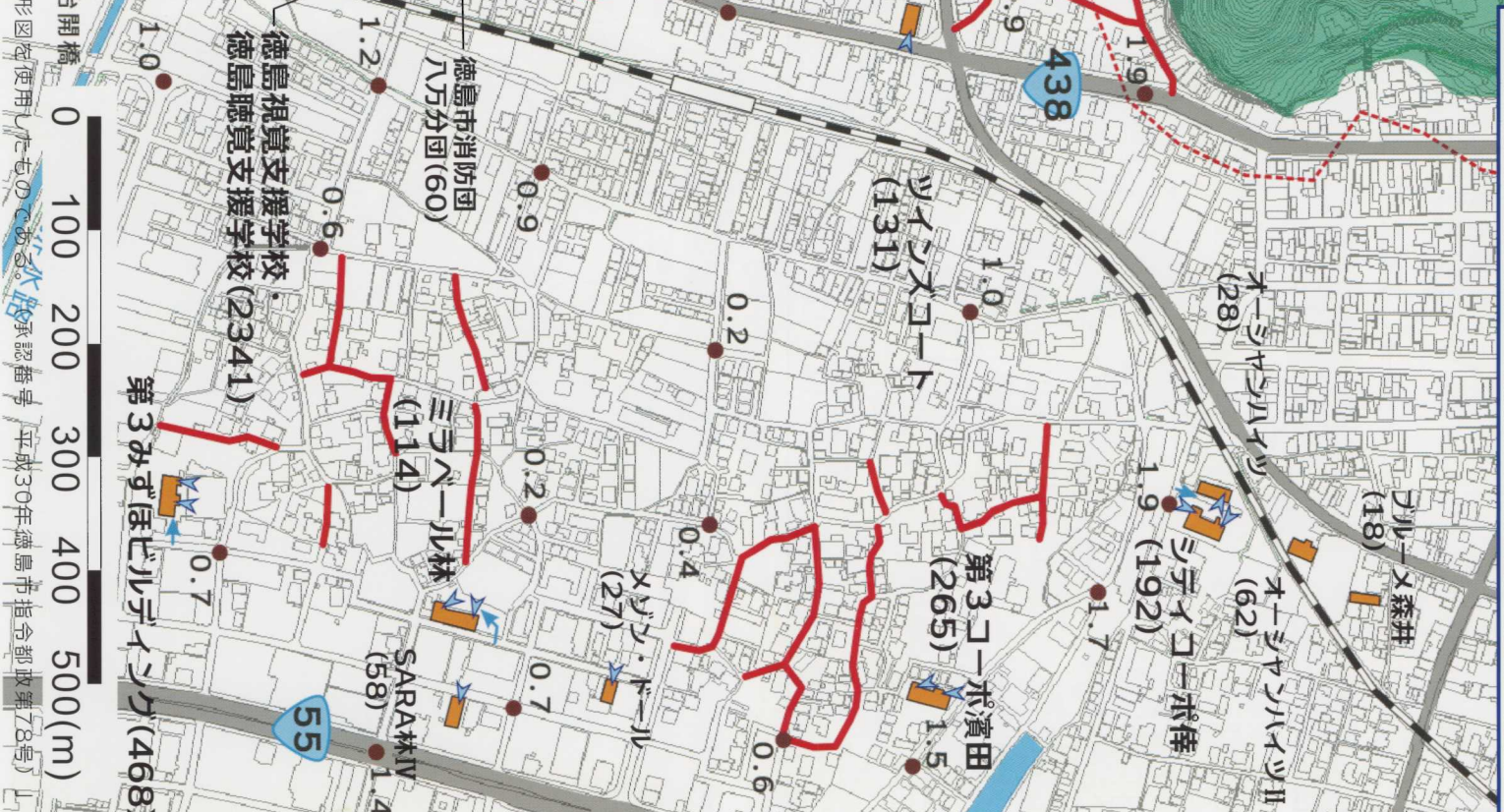
八万中学校と八万小学校は拡大図④に掲載しています



記号の説明

- 徳島市指定津波避難ビル・津波緊急避難場所
徳島市が所有者等と協定を締結しているビルや高台
()内の数字は収容人数
- 津波避難協力ビル・場所
コミュニティ推進協議会が所有者等から協力を得ている建物や高台。利用時間の制限(平日昼間に限る等)に注意。
()内の数字は収容人数
- 津波避難ビル・津波緊急避難場所等の入口
かき保管庫付きのビルは鍵で難証できる扉のみを表示。
- かき保管庫
- 進入路
- 幹線避難路
- 地盤高(海拔(m))
- 地すべり
- 0.3 要注意箇所
- 土石流
- 注意を要する道路(公道)狭かつたり、アロツク等倒壊しやすい物が多い等
- がけ崩れ(急傾斜地の崩壊)
- 主な水門・樋門

このマップのかけ崩れ、土石流、地すべりの区域は参考です。詳細は徳島市土砂災害ハザードマップ(徳島市ホームページに掲載)をご覧ください。



八万地区 地震・津波避難支援マップ (拡大図④)

平成30(2018)年3月

記号の説明

- 徳島市指定津波避難ビル・津波緊急避難場所
徳島市が所有者等と協定を締結しているビルや高台。
ビル内の数字は収容人数。
- 津波避難協力ビル・場所
コミュニティ推進協議会が所有者等から協力を得ている建物や高台。利用時間の制限(平日昼間に限る等)に注意。
()内の数字は収容人数。

津波避難ビル・津波緊急避難場所等の入口
かぎ保管庫付きのビルは鍵で解錠できる扉のみを表示。

進入路
注意を要する道路(公道)
狭かったり、プロップ等
倒壊しやすい物が多い等

かぎ保管庫
要注意箇所

幹線回避路

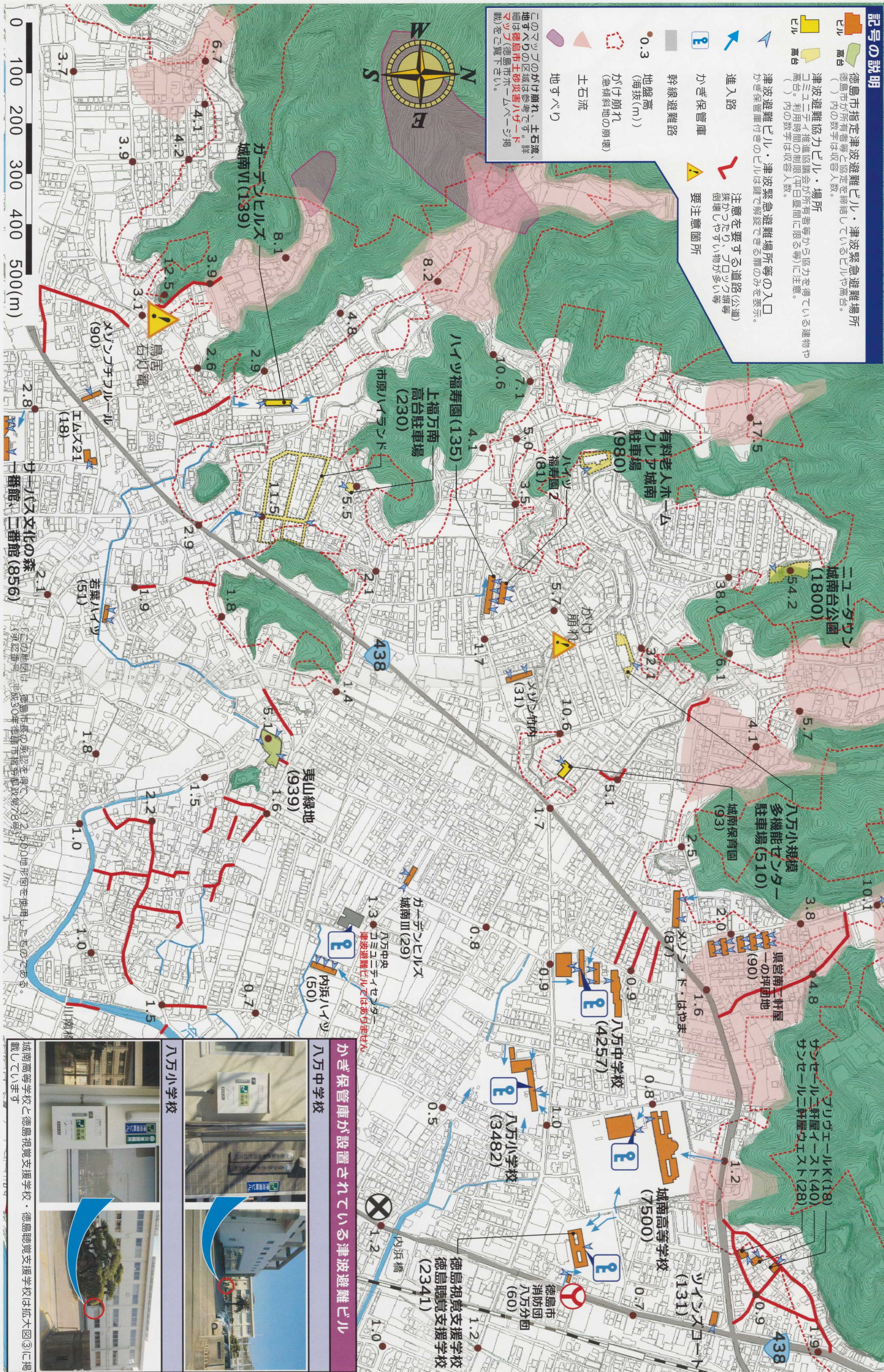
地盤高
(海拔(m))

がけ崩れ
(急傾斜地の崩壊)

土石流

地すべり

このマップの区画は参考です。詳細は徳島市土砂災害ハザードマップ(徳島市ホームページ)をご覧ください。



かぎ保管庫が設置されている津波避難ビル

八万中学校



八万小学校



城南高等学校と徳島視覚支援学校・徳島聴覚支援学校は拡大図③に掲載しています

八万地区 地震・津波避難支援マップ (拡大図⑤)

平成30(2018)年3月

正面から見えない場合にかき保管庫が設置されている津波避難ビル



八万南小学校 ピロティ階段

記号の説明

- ビル** 徳島市指定津波避難ビル・津波緊急避難場所
徳島市が所有者等と協定を締結しているビルや高台。
- 高台** 津波避難協力ビル・場所
この二つを推進協議会が所有者等から協力を得ている建物や高台。利用時間の制限(平日昼間に限る等)に注意。
- ビル** 津波避難ビル・津波緊急避難場所等の入口
かき保管庫付きのビルは鍵で解錠できる扉のみを表示。
- かき保管庫** 津波避難ビル・津波緊急避難場所等の入口
- 幹線避難路** 進入路
- 地すべり** 地盤高(海拔(m))
- 土石流** 要注意箇所
- がけ崩れ** 注意を要する道路(公道)
狭かったり、フロッグスクリーン等
倒壊しやすい物が多い等
- がけ崩れ** (急傾斜地の崩壊)
- 主な水門・樋門**



このマップの「がけ崩れ」「土石流」「地すべり」の区域は参考です。詳細は徳島市「土砂災害ハザードマップ」(徳島市ホームページ掲載)をご覧ください。

この地区は、徳島市長の承認を得て、1:2,500地形図を使用し作成したものである。(承認番号 平成30年 徳島市指新政策78号)